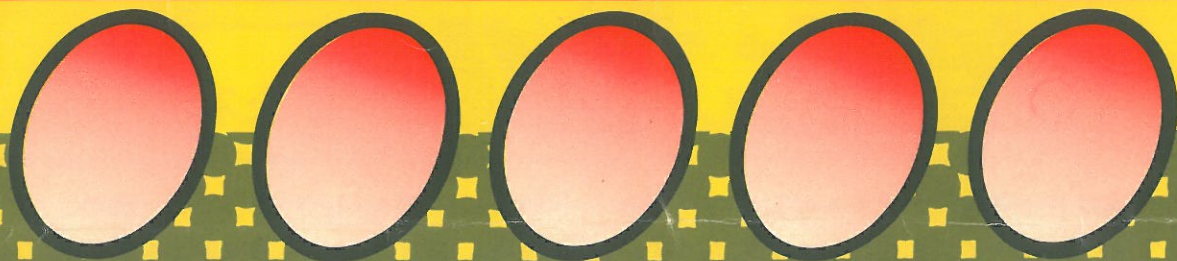


炭酸苦土石灰の王者

# 苦土力丸



 上田石灰製造株式会社

本社 岐阜県大垣市赤坂町3751番地  
TEL 大垣 <0584> 71-1133 (代)  
市橋工場 岐阜県大垣市南市橋町1287番地  
TEL 大垣 <0584> 71-0056



# 土壌の活性剤

土の疲れを早くなおす！

## 苦土カル

炭酸  
苦土石灰

炭酸苦土石灰・苦土カルは、葉緑素の根源として欠くことの出来ないものです。毎作苦土カルの施肥を実施すれば、リン酸分の植物体内への吸収、移動を助け、過去における発育不全の失地もみるみる

回復し、連作もいとわず、果樹、園芸、米、麦、蔬菜等あらゆる作物の根張りを助け樹勢を促進し、病害に対する抵抗力回復力も増して、炭酸苦土石灰の王者にふさわしい多元要素をもっています。

### ★ 成分

保証成分		含有成分				
アルカリ分	可溶性苦土	苦土	石灰	珪酸	鉄	マンガン
53~57% (各種)	15~16% (各種)	17~18%	33~35%	2~3%	0.1~0.3%	0.05~0.1%

### ★ 特長

土壌の活力剤として、石灰と苦土の含有が多く、その他珪酸、鉄、マンガン等の

微量元素を含んでいます。従って酸性土壌の矯正と若返りに優れています。

### ★ 原料の特性

苦土カルの原料は肥料用とは格段の高品位を要請される工業用ドロマイトとして

も生産量 100%フリーパスの実績をもっています。

### ★ 使い方と標準施肥量 <sup>10a</sup> 当り

作物	施用量
米・麦・蔬菜類・果樹・園芸・茶桑等	毎起耕前に5~6袋全面撒布する。 春・秋2回 3~4袋宛を施す。

注：開拓地、老朽地、苦土欠乏症のところは標準施肥量の30~50%増

※堆肥、厩肥との併用は効果を増すが、硫酸、塩安との直接混合は避けた方がよい。